

兵庫支部第2期データヘルス計画について

全国健康保険協会 兵庫支部

データヘルス計画とは

【データヘルス計画とは】

医療保険者によるレセプト・健診データの分析に基づく、効率的・効果的な保健事業をPDCAサイクルで実施するための事業計画

【背景】

- 日本再興戦略2013健康・医療戦略（平成25年6月14日）で、全保険者がデータヘルス計画を作成することになり、平成27～29年度の3か年計画として、第1期データヘルス計画を策定。
- 日本再興戦略2016では、「保険者機能の強化等による健康経営やデータヘルス計画等のさらなる取組強化」が示された。

第2期データヘルス計画のスケジュール

- 第2期データヘルス計画は平成30年度～35年度の「6年間」で実施（3年後に中間評価を実施）
- 平成29年度3月末までに第2期データヘルス計画を作成・提出
- 平成30年度からのデータヘルス計画の本格稼働に向けて、PDACサイクルの好循環をさらに加速

平成26年度

27

28

29

30

31

32

33

34

35

第1期計画期間（平成27～29年度）

第2期計画期間（平成30～35年度）

第1期
計画

データヘルス
計画作成・公表

実績評価※

- ・データ蓄積
- ・推進方策の共有
- ・人材の確保

第2期データヘルス計画期間(6年間)

3年

3年

第2期
計画

データヘルス
計画作成
(第2期)

平成29年度中

PDCA

中間評価

PDCA

実績評価

兵庫支部 第1期データヘルス計画

上位目標

- 悪性新生物に代表される生活習慣病の医療費適正化のため
- ✓ 生活習慣病予防健診(目標値:62.9%)及び特定健診(目標値:34.8%)の受診率アップ
 - ✓ 特定保健指導(目標値:23.9%)の実施率アップ
 - ✓ 自治体と連携したCKD等の重症化予防、喫煙率の低下(目標値:32.0%)を図る。

着目した健康課題

- ✓ 兵庫支部全体の医療費適正化には医療費のかなりの部分を占めている生活習慣病の予防、対策が必要不可欠
- ✓ 悪性新生物による死亡率が高い
- ✓ 喫煙率が高い。

下位目標

- ① 加入者に健康診査に関する情報を的確に伝え、行動に移しやすい環境を作り、自身の健康に興味を持ってもらう。
- ② 各事業所が「健康経営」を意識し、従業員の健康増進や禁煙に能動的に取り組むようにする。
- ③ 健康診査の数値が悪い加入者が医療機関を受診する。もしくは治療を受けているが生活習慣の改善ができていない人が行動変容を起こす。

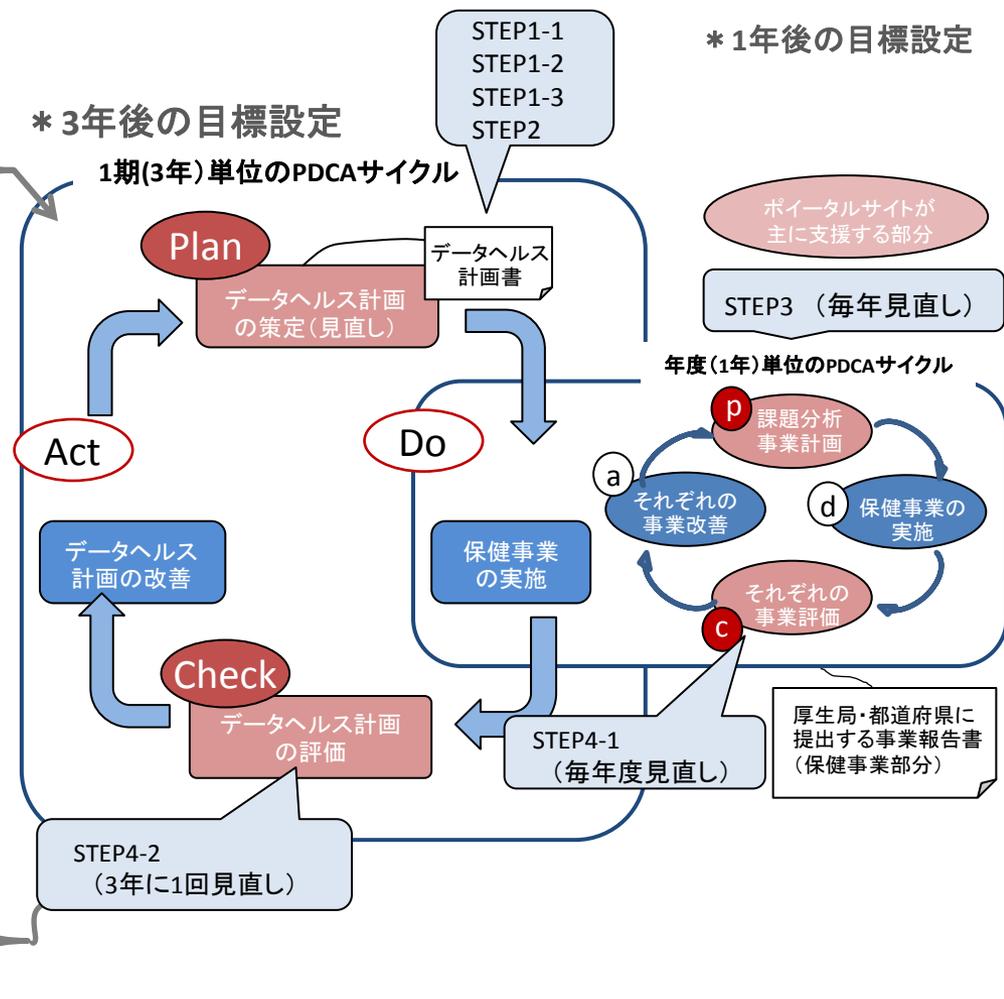
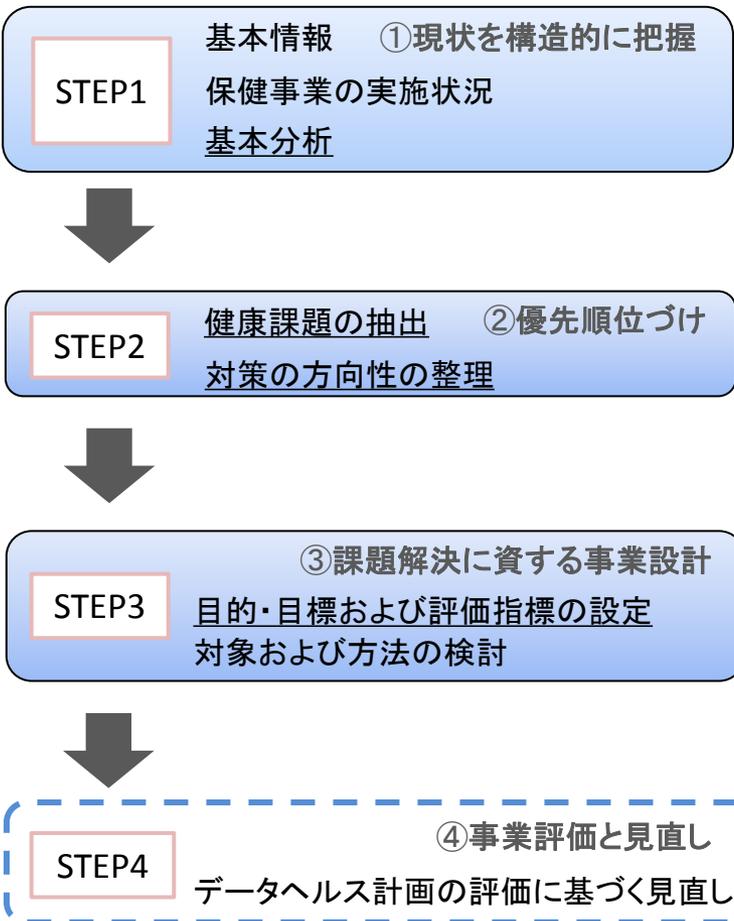
第1期データヘルス計画の結果検証

目標(29年度末)		26年度	28年度	29年度見込み
特定健診	被保険者受診率 62.9%	受診率 47.4%	受診率 50.3%	受診率 51.0%
	被扶養者受診率 34.8%	受診率 20.1%	受診率 21.6%	受診率 22.5%
特定保健指導	被保険者実施率 25.0%	実施率 10.6%	実施率 6.6%	実施率 7.4%
	被扶養者実施率 5.0%	実施率 1.9%	実施率 2.5%	
コラボヘルス	(主な取り組み) ・わが社の健康宣言事業所 150社(平成29年度末) ・全職員による事業所訪問の実施 ・健康経営セミナーの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・わが社の健康宣言事業所 141社(30年2月現在) ・全職員による事業所訪問件数 400件(27~29年度) ・健康経営セミナー(平成28、29年度合わせて4回開催) 		
予重防症化	(主な取り組み) ・未治療者に対する受診勧奨 ・糖尿病性腎症等重症化予防プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・受診勧奨後の医療機関受診率 8.2%(一時勧奨) ・糖尿病性腎症等重症化予防プログラム 27年度参加率 4.4%(10人)、28年度参加率 3.3%(54人) 		
禁煙	喫煙率 32.0% (※兵庫支部の生活習慣病予防健診受診者のみの数値)	喫煙率 34.1%	喫煙率 32.5%	

第2期データヘルス計画の重点ポイント (PDCAサイクルの一層の強化)

- 短期(1年)・中期(3年)・長期(6年)の目標を設定
- 個別保健事業は1年ごとに、計画全体は3年ごとに評価・見直しを実施(ダブルループ)

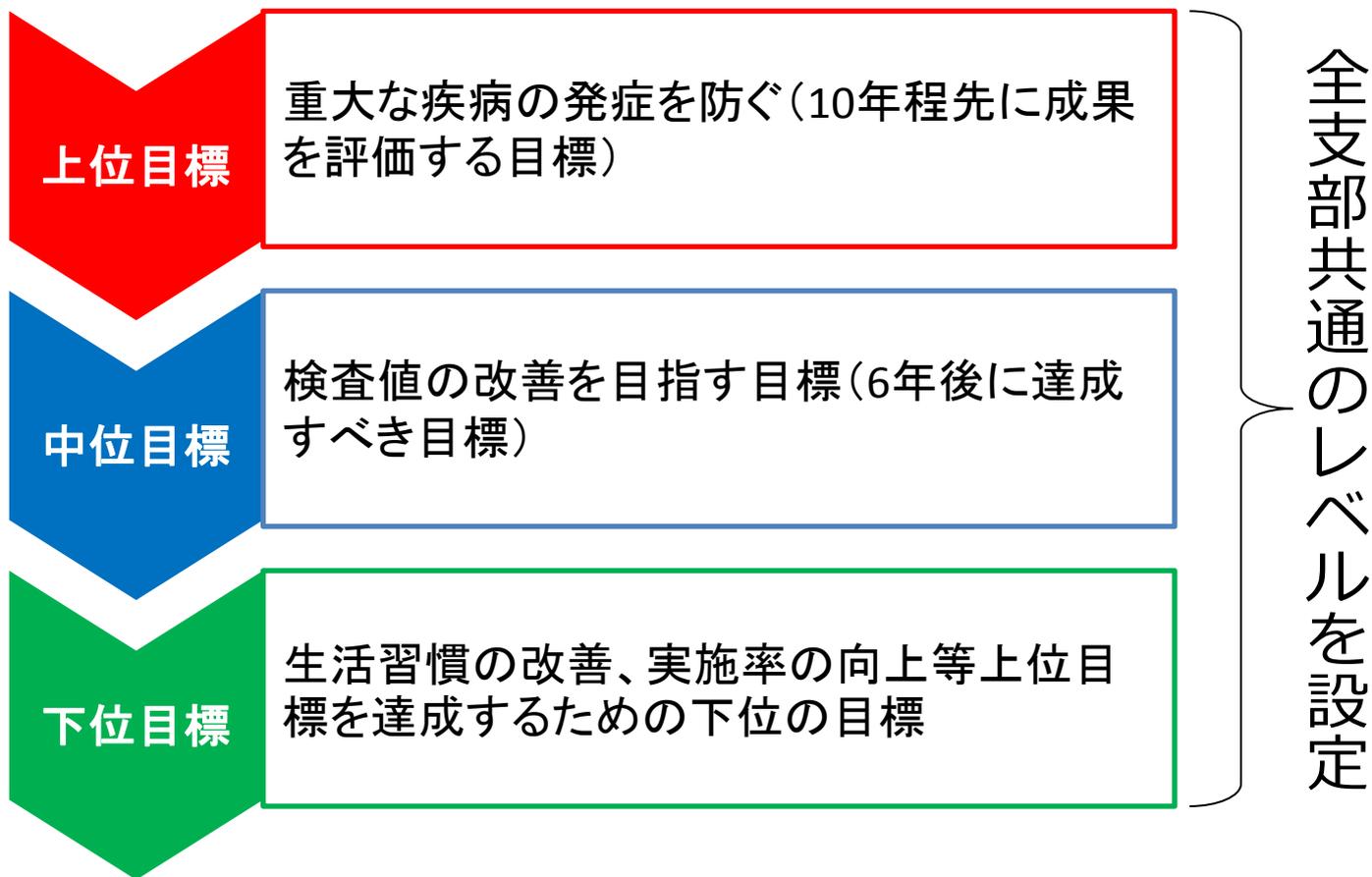
個別保健事業は、短期でPDCAを回し、早期課題に気づくことで、小さな改善で済み、事業の見直しがしやすくなる



協会けんぽの第2期データヘルス計画の基本方針

- ✓ 第1期のデータヘルス計画と同様に、「特定健診・保健指導の推進」「コラボヘルスの取組」「重症化予防の対策」を柱とする。
- ✓ 第1期データヘルス計画の検証結果を踏まえ、事業の目的や動機をより明確にした取り組みの実施と、定量的かつアウトカムを重視した目標の設定により、PDCAサイクルを一層強化する。
- ✓ 支部ごとの取り組みを「見える化」するため、支部別加入者の健康度をまとめた「スコアリングレポート」を作成するほか、好事例の全国展開や取り組みの遅れている支部へのバックアップを行う。

第2期データヘルス計画の目標設定



兵庫支部の目標

上位目標

平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加
(全国平均の健康寿命を目標とする)

中位目標

メタボ該当者・予備群を減少させる
✓ 男性 39.9% (2015年度) → 38.0%
✓ 女性 10.8% (2015年度) → 9.0%
※全国平均男性 38.8% 女性 10.6%

下位目標

- ✓ 特定健診受診率 65%
- ✓ 特定保健指導実施率 35%
- ✓ 「わが社の健康宣言」事業所を500社にしたうえで、健康宣言事業所に占める健康経営優良法人認定事業所の割合を25%以上とする。
- ✓ 未治療者の受診率 12.9% (治療は受けているが、生活習慣の改善ができていない人に行動変容を促す)

第2期データヘルス計画の実施に向けて

取組の3本柱

- 特定健診・特定保健指導の推進
- コラボヘルスの取組
- 重症化予防の対策

毎年度ごとの事業評価
PDCAサイクルの一層の強化

6年後の目標達成を目指します！